

【医療・福祉】団地再生と併せた地域包括ケアの推進

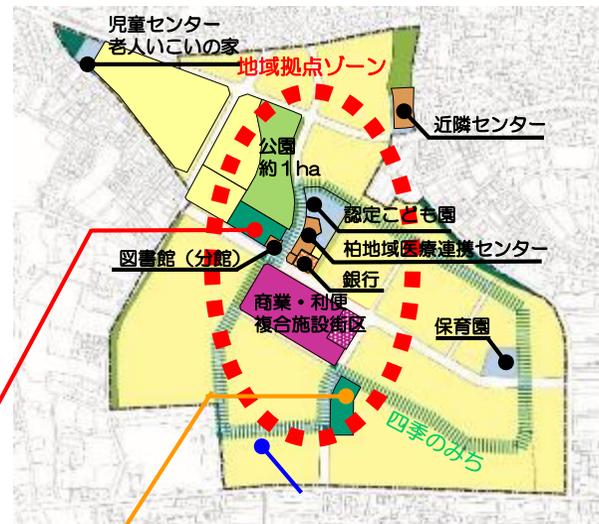
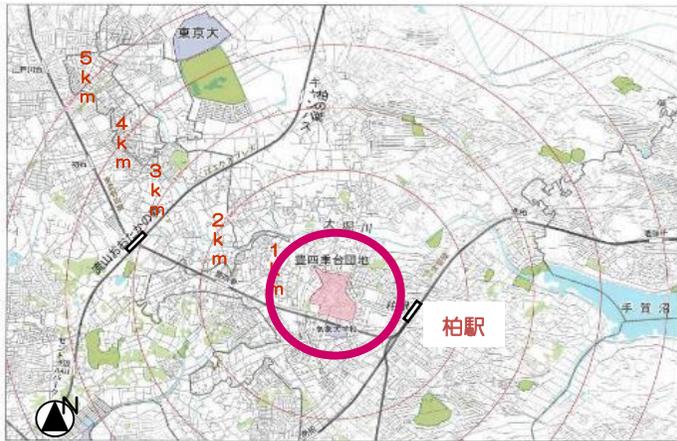
【千葉県柏市】

背景・課題

- ・豊四季台団地（U R 賃貸住宅）の建替の必要性（昭和39年に入居開始）
- ・高齢化に対応した医療・福祉サービスの充実の必要性（団地の高齢化率：40%超、柏市の高齢化率：23.4%（平成26年10月1日現在））

団地再生に併せて、地域包括ケアの機能を整備

- ・産学官による「豊四季台地域高齢社会総合研究会」を組織し、豊四季台地域のまちづくりの方針等を検討。
- ・24時間対応の医療・看護・介護サービス事業所を併設したサービス付き高齢者向け住宅を誘致したほか、域内（地域拠点ゾーン）に生活利便施設を配置。



24時間対応の在宅医療・看護・介護サービス



○ 施設の概要 『柏こひつじ園』

- 特別養護老人ホーム（定員90名）
 - 併設ショートステイ（定員10名）
 - 認知症対応型共同生活介護（定員9名）
 - 老人デイサービスセンター（定員30名）
 - ティーサロンこひつじ
- 事業者：社会福祉法人 小羊会
敷地面積：約3,000㎡
延床面積：約5,500㎡
規模：RC造 地上6階
開設：平成23年10月

